

# 結果報告

大会名	リオデジャネイロオリンピックハンドボール競技 女子アジア予選 愛知・名古屋大会					
競技日	12月20日(火)		試合	第1試合		
種別	女子	会場	愛知県体育館			
Aチーム		Bチーム				
カザフスタン		中国				
得点合計	小計		小計	得点合計		
18	8	前半	13	28		
	10	後半	15			

## 【戦評】

記載者氏名

郡司 恵太

リオオリンピック出場へのたった一つの切符をかけた戦いは、カザフスタン対中国で幕を開けた。

開始早々相手エース15番に対して厳しくマークをした中国が、的をしぼらせない攻撃から3連取をして流れを引き寄せた。

一気に勝負を決めたい中国であったが、カザフスタンの3-2-1ディフェンスが機能し、中国側7mTのチャンスもゴールキーパーが阻んでそうはさせない。

そこからはお互い好守が光り、一進一退の攻防がつづいたが、相手のミスを速攻につなげることができた中国がじりじりと点差を広げて前半を終えた。( 対 )

後半の立ち上がりはカザフスタン15番のするどい攻撃を守りきれず、中国19番の退場から始まった。一旦流れが変わるかと思われたが、中国はフォーメーションプレーできっちり得点し、さらに退場を誘うなど流れを渡さなかった。

その後中国はGK1番を中心とした安定した守りと、クロスプレーを織り交ぜた多彩な攻撃で点差を広げた。

カザフスタンも相手の退場をチャンスに点数を詰めるも、得点届かず試合は終了した。